


和歌山県 地域資源活用・地域連携サポートセンター のご案内

農山漁村の地域資源を活用した
6次産業化や新サービス開発に
取り組みたい方へ




無料で専門家のアドバイスを受けられます




こんなお悩みありませんか？

1. 6次産業化の商品を開発したい・ブラッシュアップしたい
2. 販路を拡大したい・売上を伸ばしたい
3. 体験農園や観光農園を始めてみたい
4. 情報配信やネット販売がしたい・ITツールを活用したい

和歌山県 地域資源活用・地域連携サポートセンターにお任せください！
農業経営アドバイザーやデザイナーなど、相談内容に応じた各分野の専門家（プランナー）を派遣し、お悩み解決をサポートします。

制度の詳細や申し込み方法はこちら ▸▸▸

プランナーの専門分野

経営分析・戦略づくり
- ☐ 売上を伸ばすには？
- ☐ 販売目標や価格の設定の方法は？
- ☐ 自社の強みや特徴がわからない

商品企画・開発・マーケティング
- ☐ 今のトレンドがわからない
- ☐ どうしたら売れる商品が作れるの？
- ☐ 商品開発で注意すべきポイントは？

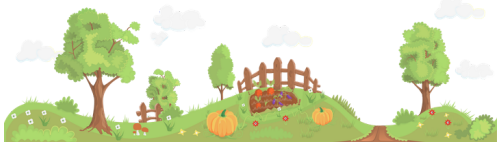
流通・販路拡大
- ☐ 飲食店、デパート、スーパー、コンビニ等で売りたい
- ☐ ネット販売に興味がある
- ☐ 販促イベントや催事に興味がある

加工・製造・衛生管理
- ☐ そもそも、どうやって作るんだろう？
- ☐ 機械や作業所はどうすればいい？
- ☐ 委託加工のやり方は？
- ☐ 流通に乗せるための食品表示や注意点は？

デザイン
- ☐ どんなパッケージがいいの？
- ☐ ネーミングやロゴはどうやって決めるの？
- ☐ チラシやPOP、HPはどうすればいい？

地域活性化
- ☐ 地域を巻き込んだ取組にしていきたい
- ☐ 地域全体の活性化に結びつけたい

デジタル
- ☐ EC販売（ネット販売）がしたい
- ☐ SNSの情報発信のやり方は？
- ☐ 受注管理システムを導入したい



支援対象者
県内の地域資源を活用し、新商品やサービスを開発したい農林漁業者等

費用
無料
（予算の範囲内での派遣となります）

主な要件
- 県の地域支援検証委員会で支援対象者と認められた方
- 経営改善戦略を策定し実践する方
- 支援終了後の経営改善状況調査に協力できる方

相談の流れ

専門家派遣を希望する事業者の皆様
（地域資源を活用した取組を検討中の方）

1 ご相談
2 経営改善目標・決算情報等のご確認
5 派遣

3 支援体制をコーディネート
4 派遣決定

企画推進員
地域支援検証委員会
地域プランナー
※各分野の専門家

和歌山県 地域資源活用・地域連携サポートセンター

補助金情報

1 地域資源活用・地域連携推進支援事業 ソフト支援

事業内容	補助率・上限	事業実施主体
＜支援対象となる取組、複数の組合せも可＞ ①新商品開発と販路開拓の取組 ②直売所の売上向上に向けた多様な取組 ③多様な地域資源を様々な分野で活用する取組 ④多様な地域資源を活用した研究開発・成果利用の取組 （①～③はソフト事業費を超えない範囲で、取組に必要な設備・機器の導入が可能）	①～③：1/2以内 ④：定額 上限額：500万円	農林漁業者等、商工業者の組織する団体、民間事業者、公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人、特定非営利活動法人、企業組合、事業協同組合、市町村、市町村協議会、特認団体（④はコンソーシアムも可）

2 地域資源活用価値創出整備事業（産業支援型） ハード支援

事業内容	補助率・上限	事業実施主体
農林漁業者等が多様な事業者とネットワークを構築し、制度資金の貸付等を受け、農林水産物等の多様な地域資源を活用した付加価値創出の新たな取組に必要となる農林水産物加工・販売施設等の整備を支援します。	3/10以内、ただし要件によっては1/2以内 上限額：原則1億円（最大2億円）	農林漁業者団体、中小企業者

お問い合わせ

和歌山県 地域資源活用・地域連携サポートセンター

運営事務局
一般社団法人グリーンカラー
050-1722-6889
support@green-color.org

事業実施主体
和歌山県 農林水産部
農林水産政策局 農林水産振興課
073-441-2896

詳細はこちら ▶▶▶
和歌山県のHPをご確認ください。

まずはお気軽にご相談ください。皆様の取り組みを全力でサポートします！